

デジタル石碑ハカセ

に変身して

自然災害から街を守るぞ!



対象：小学5～6年生、中学生、高校生
定員：15名(先着順) 野外での散策可能な服装と靴でお越しください。
持ち物：筆記用具

参加費無料
(昼食付き)

2022年6月12日(日)

9:30～15:30 (9:00～9:30 受付)

雨天
決行

会場：須崎市立市民文化会館 中会議室

講師
谷川 亘
(JAMSTEC・主任研究員)
井若和久
(徳島大学・研究員)
浦本豪一郎
(高知大学・講師)



申込方法 ホームページから
お申し込みください。

申込締切 2022年6月5日(日)

イベント詳細は [こちらへ](https://www.jamstec.go.jp/kochi/j/hiratoki2021/) <https://www.jamstec.go.jp/kochi/j/hiratoki2021/>

南海地震の記録が刻まれる須崎市の石碑を対象として、最新の3Dデジタル技術と3Dプリンタを用いて、地震や津波の恐ろしさを学び、未来へ伝えようという企画です。須崎市では、過去に何度も南海トラフ地震の津波被害を受けており、石碑(地震津波碑)はその被害を伝える役割を果たしてきました。海の研究をしている海洋研究開発機構(JAMSTEC)の研究者と一緒に楽しく学びませんか?

【こんな体験学習です】

- ・須崎市内の地震の石碑の見学
- ・写真のデータを使った3Dモデルの作成
- ・読めない石碑の文字をデジタル技術で解読
- ・3Dプリンタによる石像物などのミニチュア作成

<注意事項>

- ・開催会場までの送迎は保護者が責任を持って行ってください。
- ・昼食、飲料は会場でご用意します(お弁当の準備は不要)。
- ・バス移動があるため、乗り物に酔いやすい場合は各自で酔い止めをご用意ください。
- ・野外に出て実際の石碑を観察するため、雨天対策と散策可能な服装と靴でお越しください。
- ・保護者の参加は可能ですが、お弁当はご持参ください。

<お問い合わせ>

海洋研究開発機構 高知コア研究所(管理課) メール: kochicore@jamstec.go.jp 電話: 088-864-6705

主催：国立研究開発法人海洋研究開発機構 高知コア研究所 協力：高知大学・日本学術振興会

*本プログラムは感染症予防対策を徹底し、安全に配慮して実施いたします。今後の新型コロナウイルスの感染状況によりプログラムをオンラインで実施する可能性があります。

